

★独で日本画家作品展

【ベルリン＝宮本隆彦】

フランス印象派の巨匠モネが親しんだ北部ジヴェルニーにあるスイレンの池をモチーフに描いた日本画家平松礼二さん(モネ)の作品展が十二日、ベルリンの国立アジア美術館で始まった。写真。十一日夜の開会式では、日本の伝統的な美意識



に基づき「遊び心を楽しんで」と招待客に呼び掛けた。

平松さんは昨年七月十月にジヴェルニー印象派美術館で「睡蓮(すいれん)の池・モネへのオマージュ」展を開催。同美術館が購入、所蔵した全二十五点のうち、ベルリンの作品展では「モネの池 微風」など日本の様式美が色濃い屏風(びょうぶ)絵など十四点を八月三十一日まで展示する。

平松さんは、神奈川県鎌倉市にアトリエを構え

る。二〇〇四年に中日文化賞を受賞した。